

枚数表示
1/3

受験番号	
------	--

問1 次の語句群の中から五つを選択し、説明を加えよ。(一五点)

- ① 砦
- ② 早道之者
- ③ 甲賀三郎伝説
- ④ 摩利支天
- ⑤ 九字護身法
- ⑥ 服部半蔵
- ⑦ クナイ
- ⑧ 岸本斉史『NARUTO・ナルト』
- ⑨ 山田風太郎『甲賀忍法帖』
- ⑩ 戸隠流

問2 忍者の用いた情報伝達術について、具体例をいくつかあげながら、その特徴について述べよ。(一五点)

問3 別紙資料A・Bについての史料問題a・bのうち、どちらか一題を選択し、答えよ。(二〇点)

a これは『新訂増補国史大系第三十八巻 徳川実紀第一篇』(吉川弘文館)の「台徳院殿御実紀」の一部である。史料(矢印内)の記述に基づき、①服部正就と伊賀者との間にどのような対立が起こったか、②対立後はどのようなになったか、その概要を述べよ。

b 資料Bは『万川集海』の巻十三「陰忍三家忍篇」の一部である。読んで次の問いに答えなさい。底本は内閣文庫本を用いた。翻刻にあたり、原文のカタカナはひらがなにあらため、濁点・句読点を適宜施し、漢字は通用の字体に改めたほか、一部を書き下した。*のある語は本文末尾に注がある。

- (1) 傍線部①「久保右衛門と云すつは」が「或家」でおこなったことを現代語でくわしく説明しなさい。
- (2) 傍線部②「初より思ひがけなき事なれども、時の宜きに随ひ其時に押し移り頓智を出すこと」が「忍者の肝要」とされるが、久保右衛門のどのような行動を指しているか。本文にもとづき具体的に説明しなさい。

令和三年度三重大学大学院人文社会科学研究所(修士課程)

入学試験問題

試験科目〔専門科目〕：科目名

忍者・忍術学

A

枚数表示
2/3

受験番号	
------	--

著作権の関係上、開示しない。

令和三年度三重大学大学院人文社会科学研究所(修士課程)

入学試験問題

試験科目〔専門科目〕科目名

忍者・忍術学

枚数表示
3/3

受験番号	
------	--

B

著作権の関係上、開示しない。